



# やらまいか

例会日：毎週火曜日 12:30 例会場：豊川商工会議所  
 会長：大岩一仁 幹事：夏目雅康 SAA：大島嗣雄 会報委員長：太田 稔  
 事務局：豊川市豊川町辺通 4-4 豊川商工会議所会館内 0533-86-2535 Fax0533-86-8889  
 ホームページ <http://toyokawahoi.tank.jp> Email [hoirc@sala.or.jp](mailto:hoirc@sala.or.jp)

本年度第 28 回 通算 1099 回 平成 21 年 2 月 10 日 (火) 晴

ゲスト JAひまわり総務部長 今泉秀哉さん  
 ビジター (なし)  
 出席報告 川淵啓治委員長

会員総数	計算会員数	本日の出席者数	本日の出席率	1/27 修正出席率
54 名	44+8 名	36 名	69.2 %	100 %

司会進行 大島嗣雄 SAA

## 会長の挨拶及び報告 大岩一仁会長



皆さん、こんにちは。先週は砥鹿神社の節分例会に大勢ご参加頂きましてありがとうございました。はつもうで例会、節分例

会、そして本日の例会と出席率が非常に良いです。会員の皆様方のご協力に感謝致します。先週の節分の豆まきが終わってやぐらからおりる時に、階段で腰を痛めまして、先週はつらい一週間を過ごしました。腰痛の原因は運動不足です。現代は車社会ですので、歩くことをしないのがいけないと思います。先週は、マッサージに行くたびに、先生に散歩をして筋肉を強化するように言われます。歩けなければスクワットを朝昼晩と 5 回ずつ行うように言われました。足の内側の筋肉を鍛えることが重要だそうです。少しやった方がいいのかなと思っていたら、夏目幹事までも腰痛になってしまいました。少し運動をしていきたいと思っています。

本日の例会の講師は、JAひまわりの今泉総務部長さんだそうです。前回 9 月の JA の鈴木さんに引き続いての卓話ということであ

りがとうございます。農協さんの取組みなどのお話が聞けると思っています。どうぞ宜しくお願いします。

## 幹事報告 岩瀬靖宏副幹事

例会臨時変更のお知らせ・・・渥美 RC 次回例会について

## 委員会報告

雑誌委員会(野中委員長)  
 ロータリーの友 1 月号と 2 月号の紹介  
 ゴルフ同好会(林幹事)  
 同好会遠征について  
 フェニックスを応援する会  
 後援会入会のお願い

## 外部講師の卓話

### 講師の紹介 柴田プログラム副委員長

こんにちは。本日の講師を紹介させていただきます。彼は、ひまわり農協の前の豊川市農協の時に入組されて、現在



勤続 33 年になります。彼は営農、管理、観光、A コープなどを担当されました。非常に人柄もよく、部下にも慕われ、上司にも可愛がられ、現在は、ひまわり農協の心臓部の総務部長として活躍をされています。それでは、ご静聴よろしく申し上げます。

## 卓話「地域に輝く」JA を目指して」

### 総務部長 今泉秀哉さん



皆さん、こんにちは。今日は JA ひまわりのことをしっかりと PR をしてくるようにと指示を頂いて

おりますので、よろしく申し上げます。

私共は、平成 2 年に 5 つの農協が合併をしまして、本年、平成 21 年度で 20 周年になります。JA ひまわりのシンボルマーク、そしてイメージキャラクターの「まりくん」は、未来に向かって羽ばたこう、みんなに愛されようという意味を含めて決めました。ただ合併当時は、電話が掛かってきても「はい、ひまわり農協です」となかなか言えなかった記憶があります。20 年経ちまして「はい、JA ひまわりです」とはっきりと言って、地に足が付いてきたのかなと思います。

農協の事業について紹介をさせていただきます。農協は、農業協同組合ですので、農家でないと利用できないのではないかとされているところがありますが、農協の組合員は勿論農家の方が正組合員であります。豊川市と小坂井町がエリアであります。この管内に住所地があれば、准組合員になって頂けます。今、1 万円の出資をお願いして組合員の拡大をしています。仮にエリア外に住所地がありましても、このエリアの中に会社があって継続的に勤務をされている方も組合員になれます。ですから広範囲に組合員を増やしていこうとやっています。

農協の事業で一番大事なのが、農畜産物の販売事業です。いろんな生産コストが上がってくる中で、価格が上がらず、農家の所得が減っていく厳しい状況にあります。農協は、

共同選別、共同販売をして、東京を中心に市場流通をしています。そして皆様にもご利用頂いていると思いますグリーンセンターなどの直売所を管内に 6 つ設けております。また学校給食へ地元の食材を供給させて頂いております。販売事業の他に、飼料や農薬など販売、農機具の販売や修理、そして金融事業、保険業も行なっております。保険業は生命保険と損害保険で、生命保険、火災保険、地震保険、自動車保険を取り扱っております。他に生活密着事業として、ガソリンスタンドやプロパン、不動産、葬祭業務も行なっております。また介護福祉事業も行っております。農協は何でもありなのかと思われがちですが、組合員の皆様の営農と生活を丸ごと引き受ける組織として事業展開をしております。

JA ひまわりの特徴ですが、特産物の上位としては、スプレー菊、ばら、いちご、トマト、大葉などが販売取扱いの多い品目であります。温暖な地域なので、年中いろんな農産物があり、それが直売所を運営できる要素でもあります。共同販売率が非常に高いです。農協に生産物が集まってこない地域がありますが、お陰さまで、この管内は JA ひまわりに農家の方が出荷をして下さっています。そして大規模農家が農協組織から離れていく傾向が全国的に広がっていますが、お陰さまで、JA ひまわりには岩瀬ばら園さんのような大規模農家がリーダーシップを取って頂いています。経済が大変な状況ですが、営農や金融など偏りのない事業展開をしておられることなどは、今申し上げました特徴などからだと思っております。

JA ひまわりが目指したいと方向は、農業を軸にした地域づくりかと思っています。農協の行動理念は「協同の原点に立ち返り、農業とそこに住む人のかけ橋になる」です。農業というものをかえして、住みよい地域を作っていこうというのが私共の目指す方向だと思っています。農業の応援団もそうですが、農協のファンも大勢作っていきたくて、現在、組合員の加入拡大を進めております。ひまわり農協が誕生した平成 2 年は、1 万 1000 人余の組合員でありました。現在 2 万 2100 人ぐらいです。ここ 10 年間は毎年 1000 人ほどの新しい組合員が加わって頂いております。全国的に見ると組合員は減っていますが、お陰さまで拡大をさせて頂いております。職員がお願いに行ったときに、垣根低く感じて頂

けるのは、例えばグリーンセンターなどの直売所の存在だったりするのかと思っております。また女性組合員の比率を高めようと活動しております。女性の行動力、しなやかさ、知恵を農協の事業に反映をさせたいと思っております。女性の皆さんを中心に色々なグループ活動をして頂いております。

地域社会の中で農業が孤立をしてはJAの未来はありませんので、異業種交流をするように組合長からも言われております。会議所との関わりで青年部への入会、いなりずしの販売をさせてもらったりしています。豊川市の観光協会の委員もさせて頂いております。全国的には珍しく、陸上自衛隊と共同で夏祭りの開催もしています。地域づくり役割として、農地を守り農業の持続的発展をしていくのが一番の使命ですが、子ども達に農協のことをわかってもらおうということで、少年野球、サッカー、高校女子のソフトボールなどの大会も主催をしています。また夏休みに子ども達だけで東京ディズニーリゾートへ出かける企画もしております。昨年はバス 20 台 820 名の子どもさんが参加されました。春休みには、大阪のUSJに出掛ける企画も行なっております。食育への取組みとして、親子体験農園などもやっております。学校給食へも地元農産物取り入れてもらい、米飯給食には、地元の“あいちのかおり”を 100%供給させて頂いております。

地域の中でやっていることに、あまり無理をせず一緒にあって応援をしていくような活動をして、地域の中の一員としてこれからも頑張っって参りたいと思っております。これからも色んなところで皆様方にお力添えを頂きたいと思っております。どうぞよろしくお願ひします。ありがとうございました。

JAひまわりのホームページ

<http://www.ja-himawari.com/index2.html>



## ニコニコボックス

誕生日祝い

山口善功会員貴栄夫人  
伊藤正幸会員まち子夫人  
鈴木啓仁会員  
近田邦満会員  
青木恒義会員

近藤哲司会員みき子夫人

結婚記念日祝い

高桑 耐会員ご夫妻  
永田恵照会員ご夫妻  
廣田啓司会員ご夫妻  
山本章吾会員ご夫妻  
堀田卓嗣会員ご夫妻  
野中泰志会員ご夫妻

入会記念日祝い

川淵啓治会員  
森下武治会員  
伊原良碩会員  
山城康司会員

その他

柴田 勝会員	本日の卓話者を紹介します
青木恒義会員	誕生日を祝って頂き
近藤元重会員	〃
近田邦満会員	〃
伊藤正幸会員	〃
野中泰志会員	結婚記念日を祝って頂き
内藤泰通会員	〃
高桑 耐会員	〃
廣田啓司会員	〃
山城康司会員	入会記念日を祝って頂き
伊原良碩会員	〃
森下武治会員	〃

## ロータリー情報

ポリオ撲滅のドキュメンタリーがアカデミー賞の候補に

国際ロータリーとビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団がポリオ撲滅に向けてさらに数億ドルの資金を追加すると発表した同じ週の1月22日、短編ドキュメンタリー映画「The Final Inch」(時間38分)が、アメリカ・アカデミー賞のドキュメンタリー短編部門にノミネートされました。

インターネット速報より

会報担当者：太田稔会員、樫山修一会員

このウィークリーは再生紙を使用しています。